

「神を恐れよ。神の命令を守れ。これが人間にとってすべてである。」

TLCCC FRH

主にある姉妹のお母様が天に召されました。暖かいお見送りが出来て本当に感謝でした。その方はクリスチャンでした。クリスチャンは自分の罪を認め救い主イエス・キリストを受け入れた人です。普通お葬式と言うのは暗い悲しいイメージですが、教会の葬儀はまったく違います。飾ってあるお花もピンクを基調とした優しい色の華やかなものでした。それは少しの間お別れするのは淋しいですが、天国でまた会えるという希望があるからです。この世における荷を下ろし、永遠の安息の中に入ったのです。何んと素晴らしいことでしょう！

「神である主は、土地のちりて人を形造り、その鼻にいのちに息を吹き込まれた。そこで、人は、生きものとなった。」神と共にエデンの園で楽しい日々を送っていた人間ですが、サタンが来てエバを惑わしました。「これだけは食べてはならない！」と言われていた木の実を食べて、それをアダムにも食べさせたことから罪が入り、神と人間が断絶されたのです。その人間は悲しみと苦しみ、叫びと病い、死とのろいの歴史を歩んできましたが、神は苦しむ人間に「救い」をお与えくださいました。それが全世界でお祝いするクリスマス「救い主イエス・キリストの誕生」です。イエス・キリストは私たち全人類の罪のために身代わりに罰を受けて十字架にかかって死んでくださいました。「人間には、一度死ぬことと死後にさばきを受けることが定まっている」のですが、十字架を見上げ悔い改める者はさばきにあうことがありません。

私たちは神によって造られ、悔い改めるなら罪赦されて、たとえこの体が朽ちても、永遠に神と共に生きることが出来るのです。“生きよ”と命令されている「生命」がある限り、この世における自分の役割分担を果たしてゆきましょう。その為に神様から聖霊の力と愛を頂き、使命を果たしてゆきましょう！神のことばを聞きましょう。(毎日聖書を読みましょう！)神様は生きておられ、「具体的に分かるように語ってください。」と祈る時に今、今日何をなすべきか示してくださいます。

「結局のところ、もうすべてが聞かされていることだ。神を恐れよ。神の命令を守れ。これが人間にとってすべてである。神は、善であれ悪であれ、すべての隠れたことについて、すべてのわざをさばかれるからだ。」伝道者の書 12:13,14

「祝宴の家に行くよりは喪中の家に行くほうが良い。そこには、すべての人の終わりがあり、生きている者が、それを心に留めるようになるからだ。」伝道者の書 7：2

天に登録されている長子たちの教会

Church of the Firstborn who are Registered in Heaven

主任牧師:イエス・キリスト

ノア勝裕&和子



Siloam

2016年11月27日 No.921

(シロアム：遣わされた者 ヨハネ9：7)

新年度の御言葉 「それと同じように、信仰も、

もし行いがなかったなら、それだけでは、死んだものです。」ヤコブ2：17



主の十字架クリスチャンセンター The Lord's Cross Christian Center

<http://tlccfrh.astone-blog.jp/>